

# 地域おこし協力隊 **だより**

坂口 美洋子 隊員



## チャレンジメロンのお知らせ

6月に入り、暑いと感じる日も多くなってきました。太陽がサンサンと顔を出すとメロンハウスの中は一瞬で40℃以上に暑くなります。メロンが好む25～30℃の温度をキープできるようにハウスを開けたり閉めたり、太陽が出て沈むまで温度管理を行います。

定植したばかりの頃は、あんなに弱々しかったメロンも大きくなり、黄色い花がたくさん咲いてきました。花の根元にふくらみを持つのが雌花で雄花と受粉すると、このふくらみがメロンになります。この受粉作業を引き受けてくれるのがミツバチです。

ハウス内にミツバチの巣箱を置いてからハチのお世話も一緒に行いました。ハウス内が暑くなりすぎるとハチは怒って攻撃的になるし、雨の日はハチも憂うつになるらしく、あまり巣箱から出てきて働いてくれません。メロンの花の蜜だけでは足りないので2～3週間に1回は砂糖水をあげます。

ミツバチに働いてもらってハウス内に咲いた雌花たちは、次々とふくらみメロンの実になりました。ここから一玉一玉メロンの実の下に皿を引き玉直し作業が始まります。綺麗なネットがかかるように玉同士がくっつかないように、葉がくっつかないように動かして、心地よいメロンの居場所を作ってあげます。

ようやくメロンらしくなってきたMK-M 197 青肉メロンは葉も実もワイルドに、ルピアレッドは玉の大きさも揃って品よく順調に育っています。



8月中旬の収穫目指してここから更にメロンのお世話を頑張ります！！

雌花（めばな）



埼玉の養蜂場からようこそミツバチさん



ふくらんだ雌花



ハチのお家